

## ▶ 撮影カット・構成の詳細

### 1. 正面



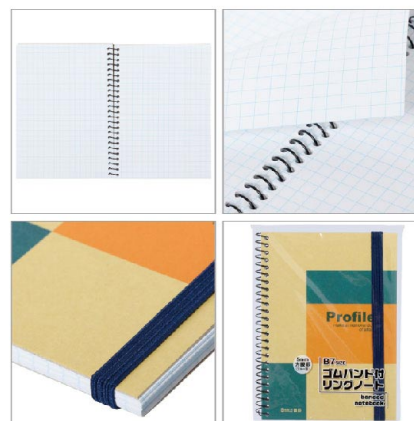
正面は画面いっぱい撮影します。商品全体が画面内に収まるように注意しましょう。

### 2. 背面



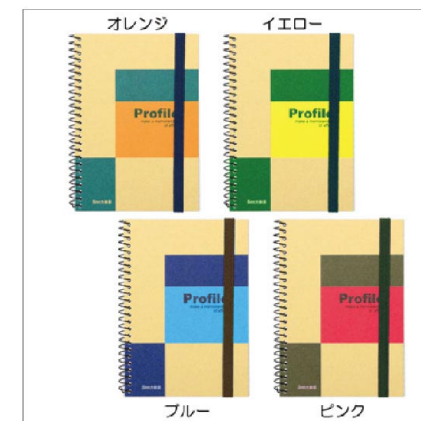
裏面・側面・底面など、正面画像で確認できない箇所を撮影します。厚みや奥行きが伝わるように、商品は真正面ではなく少し斜めに設置します。

### 3. 特徴部分・素材感



商品の質感や特徴部分は確認しやすいようにズームして撮影します。納品状態が分かるようにパッケージがあれば撮影します。

### 4. 色展開



色展開があれば撮影します。類似色がある場合は、購入時に迷わないように色名を入れることをおすすめします。

# ステーションリー・クラフト

▶ 撮影カット一覧 ネット販売で商品を伝えるためには「基本のカット構成」を必ず撮影します。

基本のカット構成



正面



裏面



色展開

特徴部分や質感の画像を追加することで、商品の魅力をより伝えることができます！

スーパーデリバリーが  
推奨するカット構成



正面



裏面



特徴



素材感



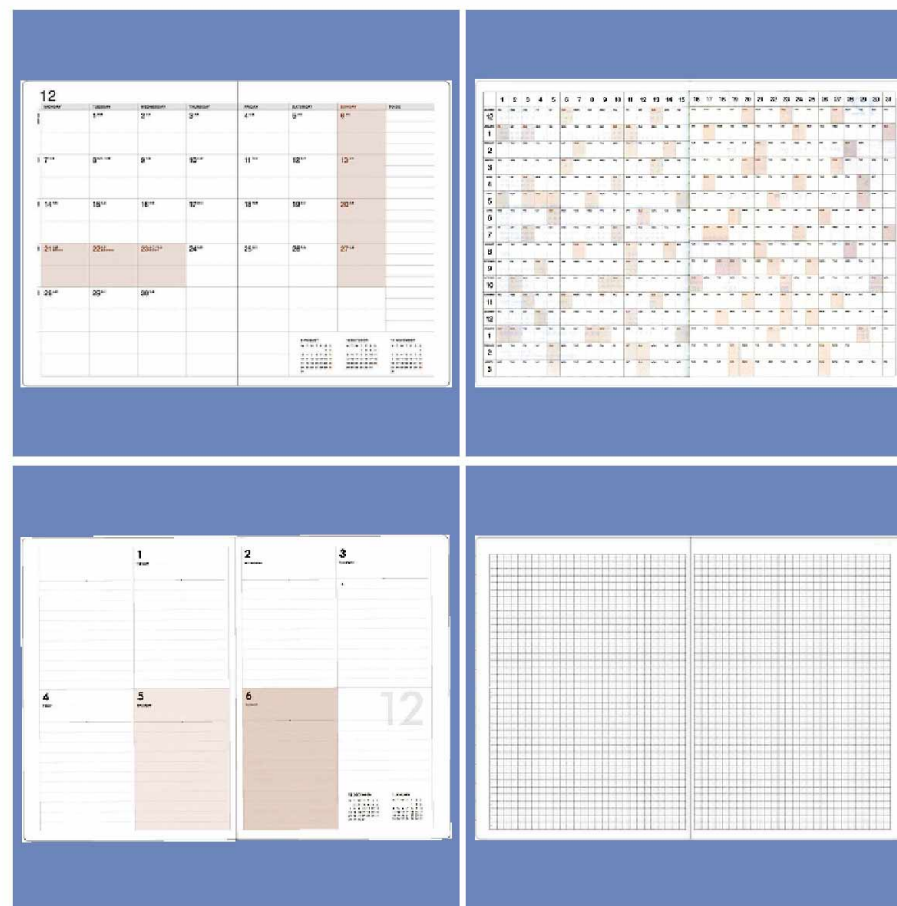
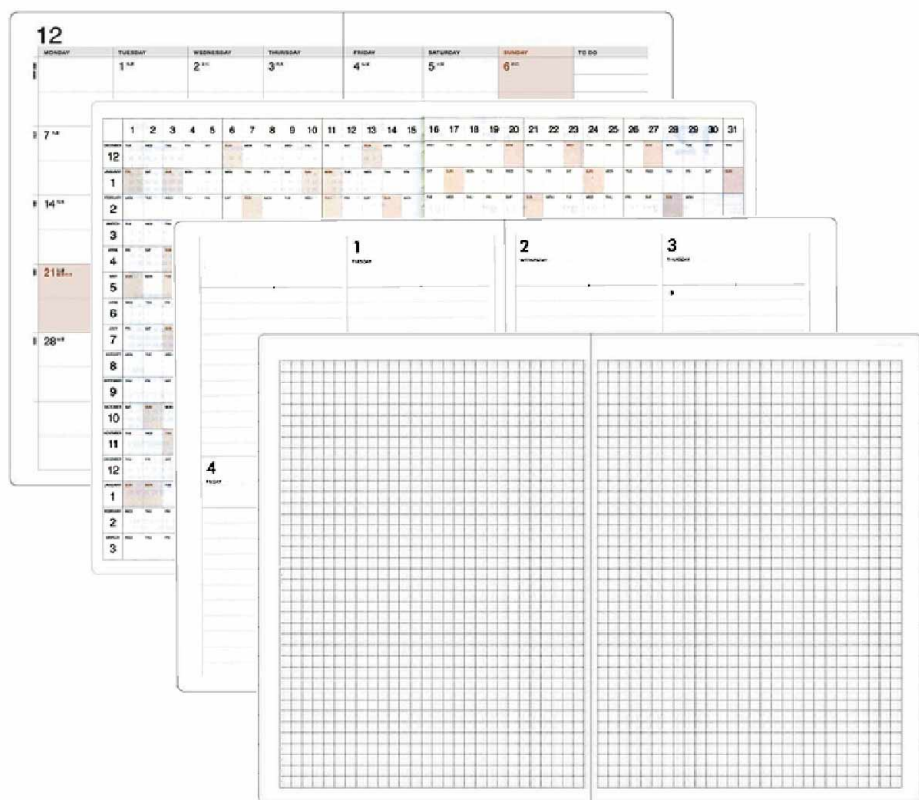
色展開

# ステーションナリー・クラフト（番外編）

## ▶ 一つの商品で中身の種類が異なる時の画像構成

種類ごとに掲載する

ノート・付箋・スケジュール帳などの紙製品は、一つの商品で中身の印刷内容や形にバリエーションがある場合があります。種類ごとの画像があるとより商品の内容が把握できるので、商品一覧には中身の種類ごとに画像をなるべく掲載しましょう。



中身の画像は種類ごとに掲載しましょう。



## 筆記具



正面



特徴部分 1



特徴部分 2

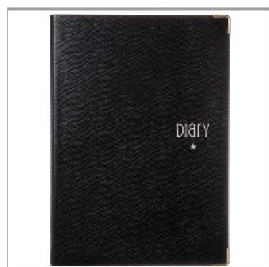


素材感



色展開

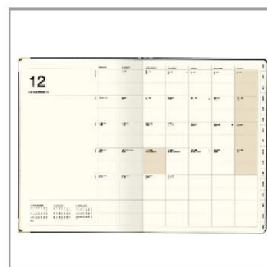
## 手帳



正面



背面 兼 厚み



印刷面



特徴部分 兼 素材感



色展開

## ノート



正面



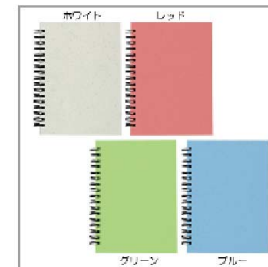
背面 兼 厚み



印刷面



特徴部分 兼 素材感



色展開

## ブックカバー



正面



開き



特徴部分 兼 素材感



色展開



イメージ

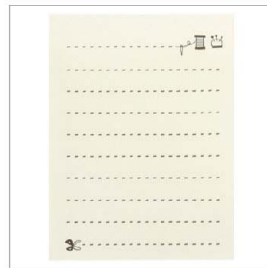
## レターセット



パッケージ 兼 正面



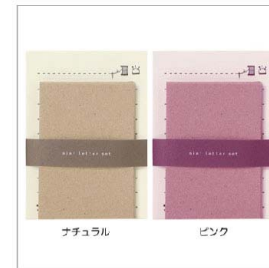
セット内容



便箋



特徴部分 兼 素材感



色展開

## スタンプ



印面 兼 実例



全体



印面



パッケージ



形 or 色展開

## マグネット



正面



背面



特徴部分 兼 素材感



パッケージ



形 or 色展開

## マスキングテープ



イメージ



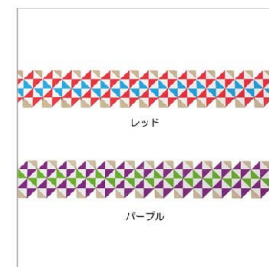
全体



特徴部分 兼 素材感



パッケージ



色展開

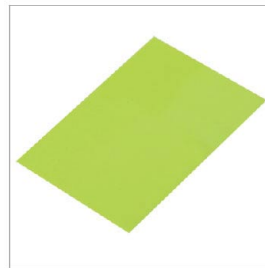
付箋



パッケージ



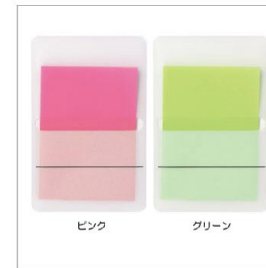
正面



背面



特徴部分 兼 素材感



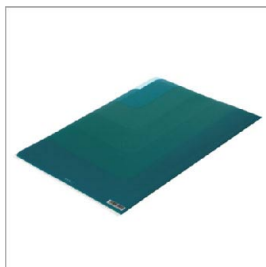
ピンク      グリーン

色展開

クリアファイル



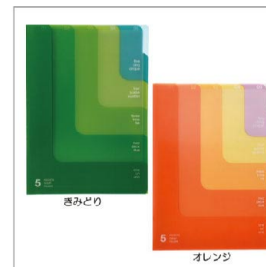
正面



背面



特徴部分 兼 素材感



色展開

ステッカー



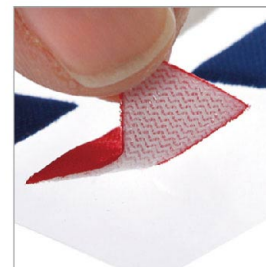
正面



背面



特徴部分



素材感



リボン      ガーランド コットン

形 or 色展開

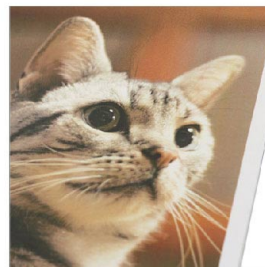
ポストカード



正面



背面



特徴部分 兼 素材感



猫      犬      ウサギ

形 or 色展開